

②発信方法

業務で使用するパソコンまたは個人のスマートフォンやタブレット端末、携帯電話からの発信を基本とする。

③意見や質問への対応方法

フェイスブックには“いいね!”、“コメント”、“シェア”、“メッセージ”など閲覧者が反響を表現する機能を有することから、それらの取り扱いを次のとおりとする。

“いいね!”

閲覧者からの“いいね!”は受け付ける。

本アカウントからの“いいね!”は発信しない。

“コメント”

閲覧者からの“コメント”は受け付けるが、意見として扱い、返信は行わない。

質問や問い合わせなどは、電話、ファックス、電子メールなどで受け付けている旨を公開用運営方針および基本データに明記する。

“シェア”

原則、他アカウントの情報およびコメントには“シェア”を行わない。

ただし、国及び地方公共団体等の公共関係のアカウントや他図書館のアカウントについてはこの限りでない。

“メッセージ”

閲覧者からの“メッセージ”は意見として扱い、返信は行わない。

④公開用ソーシャルメディア運用ポリシーと公開方法

(公開用ソーシャルメディア運用ポリシー)

別紙のとおり

(公開方法)

市ホームページに掲載し、フェイスブックの基本データにリンクを設定する。

(7) 当該ソーシャルメディアに係るアカウントの管理運用方針

①アカウント名	総社市図書館
②URL	http://www.facebook.com/city.soia.tosyokan
③アカウント運用者名	総社市図書館
④アカウント取得情報	
【カテゴリ】	企業・団体 政府機関
【名前】	総社市図書館
【郵便番号】	719-1311
【市区町村】	岡山県総社市図書館の公式Facebookページです。
【町名・番地】	中央3-10-113
【営業時間】	9:00~18:00 (休館日)月曜日・祝日・年末年始・特別整理期間など
【情報】	岡山県総社市図書館の公式Facebookページです。 総社市図書館のソーシャルメディア運用方針(リンク)
【連絡先情報】	電話 0866-93-4422 FAX 0866-92-8384 メール tosyokan@city.soja.okayama.jp HP http://www.city.soja.okayama.jp/tosyokan/soja_lib_top.html
【公共交通機関】	JR伯備線 総社駅 JR桃太郎線 総社駅・東総社駅 いずれも約1.7km 徒歩20分
【説明】	総社市図書館に関する情報を発信していきます。なお、当Facebookページ上での個別に いただくご質問につきましては、お答えいたしません。ご質問やご意見、ご提案などは電話、

ファックス、メールにてお寄せください。

⑤庁舎外や勤務時間外でのアカウント利用の可否

アカウント利用は、原則執務時間に行う。また館内および館外において使用することができることとする。

⑦パスワード管理方法

- ・パスワードは「総社市」や「図書館」から推測されない、英数字や記号を織り交ぜたもので設定する。
- ・原則担当職員が決定することとし、毎月定期的に変更する。
- ・決定したパスワードは関係職員（秘書室、市政情報課長、生涯学習課長、庶務課長を含む）に通知する。
- ・パスワードを書いたメモなどを放置するなどし、他人に知られることのないよう保管する。

(8) 当該ソーシャルメディアに係るデータ保護および安定的かつ継続的なサービス提供に関する方針

フェイスブックはアメリカ合衆国に所在するフェイスブック社の提供するソーシャル・ネットワークワーキング・サービスである。当市が発信する情報は、フェイスブック社がアメリカ合衆国に有する電子媒体に記録され、発信される。このため、データ、電子媒体への法的拘束力は、アメリカ合衆国の法令に準拠することを容認する。

また、この法令により、当市のフェイスブックページがサービス停止に陥った場合は、これを容認する。

このことを考慮し、発信した情報をフェイスブックのバックアップ機能を利用して、当市が有する電子媒体を定期的に保存するものとする。

また、運営担当者はフェイスブックの利用規約やプライバシーポリシーについて、理解を深めることとする。

(9) 当該ソーシャルメディアの利用で期待する効果と評価方法

①期待する効果

- ・全国に向けて総社市図書館の取組をPRすることで、総社市全体のPRにつながる。
- ・市民の皆さんに総社市図書館の取組をより身近に感じてもらうことができる。
- ・当該ソーシャルメディアを利用することで、情報発信の幅が広がる。
- ・ソーシャルメディア特有の利用者同士のつながりを利用することで、発信した情報が拡散され、総社市図書館の取組に興味をもってもらえる。

②評価方法

利用状況を以下の指標などを元に、運用の継続の可否を総合的に判断する。

(評価指標)

- ・ページのファン数 → 目標数値 50件
- ・発信した情報の頻度、件数 → 目標数値 1週間に2～3回程度の情報発信
- ・発信した情報への“いいね”数 → 目標数値 30件
- ・寄せられたコメントの内容
- ・その他、市民から寄せられた声など

(評価方法)

評価指標について、図書館にて内部評価を行う。